

概要	○ 令和7年4月6日（日）1450頃、対馬空港を出発し、福岡県内の病院に向けて患者搬送のため、飛行していた医療搬送用ヘリが消息不明との通報あり。 ○ 6日1542、東京空港事務所長から航空自衛隊西部航空方面隊司令官（春日・福岡県）に対し、乗員の捜索・救助に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 要救助者6名全員が発見され救助が完了（うち3名は航空自衛隊が救助実施）したことから、6日1930、東京空港事務所長から航空自衛隊西部方面航空隊司令官に対して災害派遣撤収要請があり、活動を終了。
活動内容	○ 海上自衛隊護衛艦「はるさめ」が捜索救助活動を実施 ○ 航空自衛隊芦屋救難隊（芦屋・福岡県）のUH-60×1機、U-125×1機により捜索救助活動を実施 ○ 海上自衛隊第22航空群（大村・長崎県）のSH-60×1機により捜索救助活動を実施

位置関係図

対馬

消失位置
(長崎県対馬東方沖)

航空自衛隊
芦屋基地

航空自衛隊
西部航空方面隊

海上自衛隊
大村航空基地

50km

活動写真（イメージ）

UH-60、U-125

SH-60